

# 取付説明書

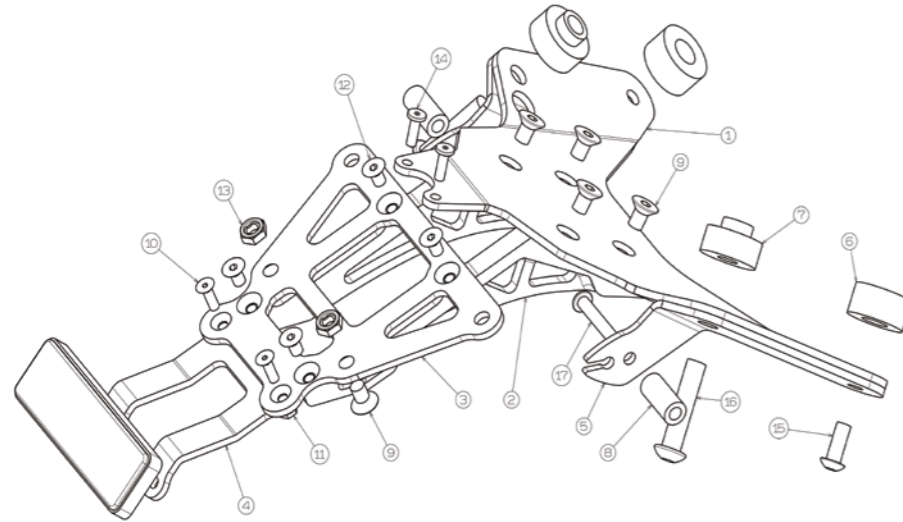
**フェンダーレスキット**  
**M1200 シリーズ / M821 シリーズ用**  
 品番 DEP175\* (\*はカラー記号)

製品に関してのお問合せ先  
**有限会社ディライト**  
 三重県鈴鹿市住吉 3丁目 30-20  
 TEL059-370-3528

## 取付けに関する注意

- 作業前に必ずこの説明書を全てお読みください。 ●取付けは専門技術を持った販売店で行ってください。
  - 転倒などにより損傷・変形したままでの使用はしないで下さい。 ●商品の加工は施さないで下さい。
  - 製品取付け後は、走行前に必ず製品の状態や機能が正常である事を確認した上で走行してください。
  - 本製品以外の保証はできません。その他のいかなる損害に対する責も負いかねますのでご了承ください。
  - 本製品は車検対応品ではありません。あらかじめご了承ください。
- \*M821 に取付する場合は、M1200 用純正ナンバー灯が別途必要となりますのでお気を付け下さい。

## 構成部品



- |                   |   |
|-------------------|---|
| ①メインプレート          | 1 |
| ②連結プレート LR        | 1 |
| ③ナンバープレートステー      | 1 |
| ④リフレクターステー        | 1 |
| ⑤ウインカーステー LR      | 1 |
| ⑥カラー              | 2 |
| ⑦段付き 専用カラー        | 2 |
| ⑧カラー 10×6.5×11    | 2 |
| ⑨SUS M6×10 皿ボルト   | 6 |
| ⑩SUS M4×12 皿ボルト   | 2 |
| ⑪SUS M4 ロックナット    | 2 |
| ⑫SUS M5×8 皿ボルト    | 4 |
| ⑬SUS M6 薄U ナット    | 2 |
| ⑭SUS M4×12 低頭ボルト  | 2 |
| ⑮SUS M6×15 ボタンボルト | 2 |
| ⑯SUS M8×35 ボタンボルト | 2 |
| ⑰SUS ボタンボルト M5-35 | 2 |
| ⑱タイラップ 15cm       | 6 |

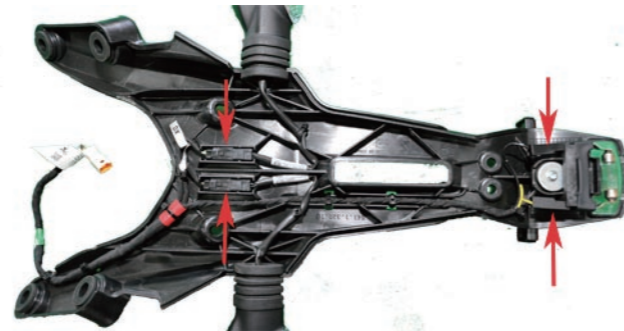
## 取付手順 1-A M821 の場合



①シートを外し矢印のカブラーを外します。(ウインカーとナンバー灯のカブラー)



②純正ナンバーホルダーを外します。(矢印のボルト 4本)



③ナンバーホルダーからウインカーと配線を外します。(矢印のカブラーを外し、配線を固定しているタイラップを切断して外します。)  
 \*取付手順 2 へ進みます

## 取付手順 1-B M1200 の場合



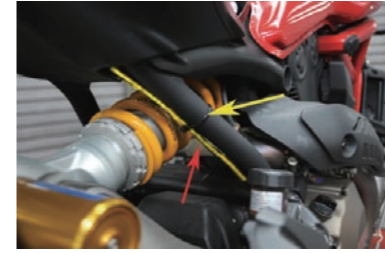
①ホイールを外し、カブラーを外します。(赤矢印) 配線②を外します。(赤矢印) 黄色矢印のカブラーから配線を外します。スイングアームに固定されているナンバーホルダーを外し、配線①(ナンバー灯)を取り外します。



②配線①と配線②を外した後は残っている配線を矢印の位置でタイラップで固定してください。固定しないと配線が切断される恐れがあります。また配線カブラーも基の位置に固定してください。



③①でカバーから外した配線②を図のような位置に取り回しを変更します。配線は外すことなく通す位置を替えるだけです。



④配線②を左写真のようにシートレールに沿って配置します。黄矢印の位置でタイラップで固定します。

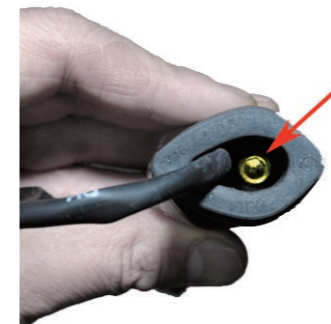


⑤シートレールに取付けられているタンデムバー、アンダーカバー、ウインカーステー、ウインカーを外し、右図の様に配線が見えるようにします。テールライトの配線は外す必要はありません。

## 取付手順 2 M821/M1200 共通



⑦フェンダーレスキットを左ページの展開図を参考に組み、ナンバー灯を取付けます。ナンバー灯の配線は取付ステーの下から出るように組みます。



⑧ウインカー内側のボルト(矢印)を外します。(左下写真) 代わりにカラー⑧とボタンボルト⑰を使用し、右下写真のようにウインカーとウインカーステー⑤を左右それぞれ組みます。(写真は左側のウインカー)



⑩アンダーカバーとタンデムバーを取付けます。タンデムバーは純正のボルトを使用し矢印の箇所のみ取付けます。このボルトは本締めしてください。



⑨ウインカーの配線を矢印の穴に通し、メインハーネスとつなぎます。左右の配線を間違いないように気をつけてください。(上図)



⑪フェンダーレスキットを取付けます。フェンダーレスキット本体と、ウインカーステーを共締めします。A 矢印には M8×35 ボタンボルト⑯を使用し、奥側に段付専用カラー⑦を使用します。B 矢印には、M6×15 ボタンボルト⑮を使用し、奥側にカラー⑥を使用します。



⑫ナンバー灯の配線は矢印の様に通し、カブラーをメインハーネスと接続します。最後に灯火類が全て正常に点灯もしくは点滅するか確認します。



⑬ナンバーベースを取付けます。M6×10 サラボルト⑨を背面から取付穴に通し表面から M6 薄Uナット⑬で固定して完成です。